

第5次芦屋市総合計画後期基本計画策定支援業務委託(令和6～7年度)

質問回答票

	項目番号等	質問	回答
1	<p>提案依頼書 9頁 「評価基準表」 「価格評価」</p>	<p>「コスト削減努力:見積の妥当性、コスト意識」において、具体的にどのようにして提案事業者間(複数)での120点の評価を行う予定か、ご教示ください。 例)提案内容は多く価格削減努力して予定価格内ギリギリの提案と、提案内容は標準で予定価格より安い提案どちらを評価しますか？</p>	<p>価格評価については、より安い価格の提案がコスト削減努力としての評価が高くなるよう、一定の基準で客観的に算出いたします。提案内容評価については、標準的な内容より実現可能性があり、かつ優れた内容を、各項目の評価基準に従い評価が高くなるよう判断いたします。 これらを踏まえ、「提案依頼書」の4～5頁のとおり、1次評価から2次評価までの点数により、総合点で事業者を決定いたします。 なお、配点は、企業評価1割(30点)、提案内容評価5割(150点)、価格評価4割(120点)です。</p>
2	<p>「仕様書」4頁 「(2)総合計画の進行管理のあり方の検討」 「イ 文化推進基本計画について」</p> <p>「仕様書」8頁 「(9)会議の運営等に関する企画・支援」 「ク 文化関係所管課及び団体へのヒアリング調査及びアンケート・ヒアリング等に基づく前期計画の総括支援(令和6年度開催)」</p>	<p>「3日程度」と8頁に記載がありますが、現時点で「何件程度」想定しているかご教示ください。</p>	<p>1日あたり3団体程度を想定しており、3日×3団体＝合計9団体へのヒアリングを想定しております。なお、ヒアリングの各日タイムスケジュールについては全日を想定しておりますのでご承知おきください。</p>